

シラバス							
R4 年度			学校名：	インターナショナルデザインアカデミー			
学科・学年	デザイン専攻科グラフィックデザインコース1	授業方法	実習	講義時期	前期		
授業科目	デッサン	担当者	山田 祥包 新崎竜哉	科目必修区分	必須		
授業概要 (目的)	表現する上での道具の特性を理解し、使用法を学び、基礎的な観察力とデザインの現場で必要となるラフ画等での画力を身につける。自己管理、時間配分の演習。参考作品やクラスメートの作品から良い部分を見つける力も身につける。						
到達目標	鉛筆デッサンの基礎的な描画ができる。 指定された条件を基に正しく描け、質感表現ができる。 様々な形に対する観察力の点で形の変化を感じ取ることができる。 時間内に丁寧に取り組む為の集中力を養い、根気良く作業を続けることができる。 色鉛筆、リキテックス(通年の場合)等、フルカラー教材も使用し、表現の幅を広げることができる。						
授業計画	総授業時間数	81時間	授業回数	27回	1回授業	3時間	授業時間数
	1	カッターによる鉛筆削りのレクチャー。ハッチングの紹介と技法の体験。					3
	2	7種類の鉛筆の濃度を検証する為のグラデーション演習。					3
	3	気持ちの良いハッチングの練習課題。トレースされたリンゴのアウトラインにハッチングを入れる。					3
	4	気持ちの良いハッチングの練習課題。トレースされたリンゴのアウトラインにハッチングを入れる。					3
	5	形の取り方。見えない所を意識する。パースとは。幾何形態モチーフ①。					3
	6	形の取り方。見えない所を意識する。パースとは。幾何形態モチーフ①。					3
	7	形の取り方。見えない所を意識する。パースとは。幾何形態モチーフ②。					3
	8	形の取り方。見えない所を意識する。パースとは。幾何形態モチーフ②。					3
	9	サムネールの技術向上を目的とした写真モチーフクロッキー。					3
	10	サムネールの技術向上を目的とした写真モチーフクロッキー。					3
	11	人物クロッキー。2名1組で片方がポーズを取り5、10、20分タイマーで時間を計り全身を速写。					3
	12	人物クロッキー。2名1組で片方がポーズを取り5、10、20分タイマーで時間を計り全身を速写。					3
	13	人物クロッキー。2名1組で片方がポーズを取り5、10、20分タイマーで時間を計り全身を速写。					3
	14	果実の写真をパソコンで見ながらのデッサン。鉛筆と色鉛筆の双方を描く。					3
	15	果実の写真をパソコンで見ながらのデッサン。鉛筆と色鉛筆の双方を描く。					3
	16	果実の写真をパソコンで見ながらのデッサン。鉛筆と色鉛筆の双方を描く。					3
	17前期終了	前期最終講評会。学生一人一人にアドバイス、全体共有、振り返り。					3
	18	静物デッサン					3
	19	静物デッサン					3
	20	静物デッサン					3
	21	静物デッサン					3
	22	人物クロッキー。2名1組で片方がポーズを取り5、10、20分タイマーで時間を計り全身を速写					3
	23	人物クロッキー。2名1組で片方がポーズを取り5、10、20分タイマーで時間を計り全身を速写					3
	24	パソコンにて有名人の写真を見ながらの模写デッサン。					3
	25	パソコンにて有名人の写真を見ながらの模写デッサン。					3
	26	パソコンにて有名人の写真を見ながらの模写デッサン。					3
	27	模写デッサン続きと後期最終講評会。学生一人一人にアドバイス、全体共有、振り返り。					3
	合計時間数						81
教科書	参考プリント引用として、ドローイング(美術出版社)、鉛筆デッサン(グラフィック社)、超色鉛筆画レッスン(メイツ出版)、クイックポーズデッサン(グラフィック社)						
時間外 学習							
成績評価 方法	授業態度/勤怠状況 10%、課題提出期限・発表態度 20%、出席率・課題習熟度/提出期限厳守 70%						
備考							
担当詳細	1. 実務家	経歴等	広告会社楽園1年勤務、月刊うるまアートディレクター12年勤務				

シラバス							
R4 年度			学校名：	専修学校インターナショナルデザインアカデミー			
学科・学年	デザイン専攻科グラフィックデザインコース 1年		授業方法	講義、演習	講義時間	1年前・後期	
授業科目	グラフィックデザイン演習		担当者	新崎 竜哉	科目必修区分	必須	
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> グラフィックのアイデアスケッチにおける陰影処理、透明感、材質感の表現手法と、映像の絵コンテ制作に必要な表現方法を学び、 マーカーテクニックの技術や技法を身につける。 コラージュ制作による画面構成とイラストレーションテクニックの表現方法とエアブラシの技法を学ぶ。 シルク印刷の工程、版下から製版／感光焼付／洗浄／印刷までを学ぶ。 造形的な立体を撮影し、Mac制作でポストカードの制作まで展開する。 						
(目的)							
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 画材用具での陰影処理や透明感、材質感の表現手法など、絵コンテ制作などが描けるようになる。 マーカーでの表現方法を学び技術や技法を身につけることができる。 コラージュ制作での表現技法や構成等ができるようになる。 表現方法として、マスキングやエアブラシでの技法ブラシングテクニックができるようになる。 スクリーン印刷の知識や技法までの工程を学ぶことで、就職活動へと繋げることができるようにする。 立体造形の知識や技術を学び、撮影からMac制作まで作品のクオリティを上げることができる。 						
授業計画	総授業時間数	75時間	授業回数	25回	1回授業	3時間	
	1	・デザイン用具の使い方／マーカーテクニック・POP用具／ストローク練習					3
	2	・技法／マスキングテープ／マスキングシート／コピック／プロッキー／絵具等					3
	3	・アイスクリーム(チョコサンデー)マーカー制作					3
	4	・木とパンとリンゴ／マーカー制作					3
	5	・絵文字制作 アイディア出し					3
	6	↓ 下書き・トレース					3
	7	↓ 着彩					3
	8	↓					3
	9	・コラージュとイラストレーション コラージュ制作 B4					3
	10	↓ トレース					3
	11	↓ 着彩					3
	12	・イラストレーション エアブラシ／アクリル絵の具・コピック・色鉛筆 着彩					3
	13	↓					3
	14	・シルク印刷の、案出しから版下作業／製版／洗浄／乾燥／印刷迄の工程。					3
	15	↓					3
	16	↓					3
	17	・イラストレーション&カレンダー 造形粘土による立体。					3
	18	↓					3
	19	↓					3
	20	・造形 粘土による立体から平面(ポストカード制作)					3
	21	↓					3
	22	↓					3
	23	※シルク／イラストレーション／立体(造形)～平面(ポストカード) 3ローテーション					3
	24	修了制作フォロー					3
	25	修了制作フォロー					3
	合計時間数					75	
教科書	・色鉛筆の技法百科(配布プリント)						
時間外	・特になし						
学習							
成績評価方法	<ul style="list-style-type: none"> 授業態度／勤怠状況・課題提出物状況・課題クオリティ／提出期限厳守 【授業態度／勤怠状況 20パーセント、課題提出状況 20パーセント、課題クオリティ／提出期限厳守 60パーセント】 						
備考	・参考文献 グラフィック社						
担当詳細	1. 実務家		経歴等	資料履歴配布			

シラバス							
R4 年度			学校名:	インターナショナルデザインアカデミー			
学科・学年	デザイン専攻科 グラフィックデザインコース1年		授業方法	講義/実習	講義時期	前期	
授業科目	写真基礎		担当者	東 英児	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> デジタル一眼レフカメラの操作方法の基礎を学ぶ。 さらには、連携するソフトウェア(iMovie)、Webサービスとの連携を学習する。 						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 絞りとシャッタースピード、露出を理解して適切なカメラ操作ができる 知識、技能を理解し、俯瞰的な思考方法を身につけ表現できる様になる。 						
授業計画	総授業時間数	31時間	授業回数	15回	1回授業	2時間	授業時間数
	1	機材の取扱①、F値を理解する					2
	2	機材の取扱②、F値を理解する					2
	3	機材の取扱③、スローシャッター(ライトを使用・カメラスタジオ)					2
	4	機材の取扱④、シャッタースピードを理解する					2
	5	機材の取扱⑤、シャッタースピードを理解する					2
	6	課題①「表情」を撮る(公団付近)					2
	7	撮影した写真を動画にしてみる①(iMovie使用)、課題②「家族」説明					2
	8	撮影した写真を動画にしてみる②					2
	9	課題②「家族」提出、プレビュー					2
	10	機材の取扱 振り返り					2
	11	ワンシーン・ワンカット作品制作① 概要説明 参考作品試写					2
	12	ワンシーン・ワンカット作品制作② 企画					2
	13	ワンシーン・ワンカット作品制作③ 撮影-1					2
	14	ワンシーン・ワンカット作品制作④ 撮影-2					2
	15	ワンシーン・ワンカット 作品制作⑤ 試写					3
	16						
	17						
	18						
	19						
	20						
	21						
	22						
	23						
	24						
	25						
	26						
	27						
	28						
	29						
	30						
	合計時間数						31
教科書	配布プリント						
時間外 学習							
成績評価 方法	カメラ、機材操作の習熟度 30% 授業参加度 20% 提出作品状況 50%						
備考							
担当詳細	1. 実務家		経歴等	1993年4月～1997年8月 (株) 小金井市民テレビ(番組制作業務) 日本工学院専門学校 放送・映画科 教務 10年			

シラバス							
R4 年度			学校名:	専修学校インターナショナルデザインアカデミー			
学科・学年	デザイン専攻科グラフィックデザインコース1	授業方法	講義 ディスカッション	講義時期	1年前・後期		
授業科目	探求1	担当者	工藤綾	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	デザインのアイディアを創造するために、既存のデザインや人物、また学生が興味がある事柄に対し深く探求・考察する。						
到達目標	自分や仲間の強み・弱みを知る 自らの考えを順序立てて企画書にし、説得力のあるプレゼンテーションを行う						
授業計画	総授業時間数	48時間	授業回数	16回	1回授業	3時間	授業時間数
	1	自分をプレゼンする(強み、弱みを知る) 準備→発表					3
	2	広告あつめ・ジャンル分け					3
	3	広告の印象を言語化する					3
	4	押しプレゼン 準備					3
	5	押しプレゼン 発表					3
	6	相手の苦手なものを克服する企画を考える(ペア課題)					3
	7	新しい味のカップヌードルを考える(グループディスカッション)企画案出し~プレゼン					3
	8	新しい沖縄土産を考える(グループディスカッション)企画案出し					3
	9	新しい沖縄土産を考える(グループディスカッション)プレゼン用ツール、資料作成					3
	10	新しい沖縄土産を考える(グループディスカッション)プレゼン					3
	11	クラス会イベントを考える(グループディスカッション)					3
	12	クラス会イベントを考える(グループディスカッション)					3
	13	クラス会イベントを考える(グループディスカッション)プレゼン・決定					3
	14	IDAの広告を考える(グループディスカッション)					3
	15	IDAの広告を考える(グループディスカッション)					3
	16	IDAの広告を考える(グループディスカッション)プレゼン・決定					3
	17						
	18						
	19						
	20						
	21						
	22						
	23						
	24						
	25						
	26						
	27						
	28						
	29						
	30						
	合計時間数						48
教科書							
時間外 学習							
成績評価 方法	授業態度40%、発表態度20%、出席率40%						
備考							
担当詳細	1. 実務家		経歴等	広告代理店2年、Web系企業3年、ライター業2年など			

シラバス							
R4	年度		学校名:	専修学校インターナショナルデザインアカデミー			
学科・学年	デザイン専攻科グラフィックデザインコース1	授業方法	講義 実習 ディスカッション	講義時期	前期		
授業科目	DTP2種	担当者	謝敷宗邦	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	印刷物を作る上での必要最低限の基礎知識を身につける。 デザイン業界の流れを把握する。						
到達目標	DTP/ディレクションを通して、印刷の基礎知識を把握することができる。 試験に向けたスケジュール管理を行うことができる。						
授業計画	総授業時間数	34時間	授業回数	17回	1回授業	2時間	授業時間数
	1	印刷物作成のワークフローとディレクション業務①					2
	2	印刷物作成のワークフローとディレクション業務①					2
	3	印刷物作成のワークフローとディレクション業務②					2
	4	印刷物作成のワークフローとディレクション業務②					2
	5	印刷物作成のワークフローとディレクション業務③					2
	6	印刷物作成のワークフローとディレクション業務③					2
	7	企画と編集作業①					2
	8	企画と編集作業①					2
	9	企画と編集作業②					2
	10	企画と編集作業②					2
	11	デザインと校正作業①					2
	12	デザインと校正作業①					2
	13	デザインと校正作業②					2
	14	デザインと校正作業②					2
	15	入稿と印刷①					2
	16	入稿と印刷①					2
	17	入稿と印刷②/他メディアへの展開□					2
	18						
	19						
	20						
	21						
	22						
	23						
	24						
	25						
	26						
	27						
	28						
	29						
	30						
	合計時間数						34
教科書	印刷メディアディレクション [改訂版]、定価：本体3,500円+税、発行日：2017年2月20日、発行・発売：(株)ポーンデジタルISBN：978-4-86246-370-8						
時間外 学習	振り返りなど自宅学習を行う。						
成績評価 方法	出席率40%、授業態度35%、ミニテストの点数25%						
備考							
担当詳細	1. 実務家		経歴等	株式会社若菜企画 沖縄デザインセンター 制作部 /平成19年3月から平成21年4月			

シラバス							
R4年度			学校名:	専修学校インターナショナルデザインアカデミー			
学科・学年	デザイン専攻科グラフィックデザインコース1	授業方法	講義 実習	講義時期	1年		
授業科目	DTP実習1	担当者	大河原ゆかり	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	プロとしての基本的なデータ制作を身につける。またDTP(パソコン上でレイアウトする)基礎知識や販売促進ツール全般の知識を知る。 イラストレーターやフォトショップなどのアプリケーションの基本操作を身につける。						
到達目標	実践的なDTP制作技術を習得する。 イラストレーターやフォトショップなどのアプリケーションを使用し、各々デザインを描画できるようにする。						
授業計画	総授業時間数	135時間	授業回数	41回	1回授業	3時間	授業時間数
	1	自己紹介 授業形式説明 DTPの役割とは?					6
	2	「パスディカード」制作実習 Illustrator基本操作					6
	3	「地図」制作実習					3
	4	「DM」制作実習					6
	5	Mac室でのスキャニング・プリント実習					6
	6	Photoshopを使用したDTP写真補正実習					6
	7	「旅行チラシ」制作実習1					3
	8	「旅行チラシ」制作実習2					6
	9	「リーフレット」制作実習1					6
	10	「リーフレット」制作実習2 出力					6
	11	「ページもの雑誌」制作実習 構成要素と名称など講義					6
	12	「雑誌レイアウト」制作実習 記事面					6
	13	「雑誌レイアウト」制作実習 表紙面					6
	14	「雑誌レイアウト」制作実習 組み立て 出力 講評会					6
	15	「食品チラシ」制作実習1□					6
	16	「食品チラシ」制作実習					6
	17	「旅行チラシオリジナルデザイン」制作実習					6
	18	「旅行チラシオリジナルデザイン」制作実習 出力					6
	19	「家具雑誌」制作実習1□					6
	20	「家具雑誌」制作実習2 出力提出					3
	21	「新聞チラシ」制作実習					6
	22	「新聞チラシ」制作実習 出力・講評会					6
	23	「パッケージ」制作実習 制作説明					3
	24	「パッケージ」制作実習 企画書作成					6
	25	「パッケージ」制作実習 サムネール作成					3
	26	「パッケージ」制作実習 出力 講評会					
	27						
	28						
	合計時間数						135
教科書	世界一わかりやすいIllustrator&Photoshop操作とデザインの教科書CC/CS6対応版 著者:ピクセルハウス 発行者:片岡 巖 発行所:株式会社技術評論社 定価:2140+税						
時間外学習	授業振り返りおよび、事前学習						
成績評価方法	出席率20%、課題提出率60%、授業取り組み姿勢20%						
備考							
担当詳細	1. 実務家		経歴等	□(株)北越パッケージ平成19年~平成17年 デザイン室所属 等			

シラバス							
R4 年度			学校名：	専修学校インターナショナルデザインアカデミー			
学科・学年	デザイン専攻科グラフィックデザインコース1	授業方法	講義	講義時期	1年後期		
授業科目	イラスト	担当者	米須清人	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> ・イラストデザインの基礎技術とイラスト業界の仕組みを理解する。 ・イラストのデザイン表現の汎用性を理解する。 						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・目標(テーマ、コンセプト)に沿ったキャラクターのデザインが出来る。 ・自分のオリジナリティ(価値観、世界観)をキャラクターデザインに落とし込む方法を理解する。 ・作画技術の苦手意識から脱却する。 						
授業計画	総授業時間数	16時間	授業回数	8回	1回授業	2時間	授業時間数
	1	イラスト業界についての説明(流行の動向、SNSにての自己の確立の仕方、セルフプロデュース)					2
	2	コンセプトに合わせたイラストデザイン実習1(米須説明、実演レクチャー)					2
	3	コンセプトに合わせたイラストデザイン実習1-①					2
	4	コンセプトに合わせたイラストデザイン実習1-②					2
	5	コンセプトに合わせたイラストデザイン実習1-③(可能であれば講評会を実施)					2
	6	コンセプトに合わせたイラストデザイン実習2(米須説明、実演レクチャー)					2
	7	コンセプトに合わせたイラストデザイン実習2-①					2
	8	コンセプトに合わせたイラストデザイン実習2-②(可能であれば講評会を実施)					2
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
	15						
	合計時間数						16
教科書	①人物デッサン スカルプターのための美術解剖学(ポーンデジタル) ②人物デッサン パーフェクトノート クロッキーで磨く人物描写の上達メソッド(グラフィック社)						
時間外学習	特になし(必要であれば検討)						
成績評価方法	【実習系】 ●出席評価点20%●総合課題評価点30%(提出課題の平均点より算出)●授業態度20%●課題・発表評価点30%(課題クオリティ)						
備考							
担当詳細	1. 実務家	経歴等	株式会社バラエティアートワークスで3年間イラスト業務に従事。その後職業訓練校OA事務課に通いExcel、word共に1級資格取得。その後求人誌制作会社の制作部に勤務。その後フリーでイラストレーターとして活動				

シラバス							
R4	年度			学校名：専修学校インターナショナルデザインアカデミー			
学科・学年	デザイン専攻科グラフィックデザインコース1	授業方法	講義・実習	講義時期	1年前期		
授業科目	色彩学	担当者	謝敷宗邦	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	色彩に関わる職業に求められる知識・技能を身につける。						
到達目標	色見本や絵の具を使って、色がもつイメージや効果を知る。 色彩士検定を合格する。						
授業計画	総授業時間数	50時間	授業回数	28回	1回授業	50分	授業時間数
	1	オリエンテーション/色彩検定に向けて					2
	2	カラーハンティング					2
	3	第1章 色のなりたち					2
	4	第2章 混色1					2
	5	第2章 混色2					2
	6	第3章 色の表示方法1					2
	7	第3章 色の表示方法2					2
	8	第4章 色の知覚的効果1					2
	9	第4章 色の知覚的効果2					2
	10	第5章 色の心理的効果					2
	11	第6章 色彩調和1					2
	12	第6章 色彩調和2					2
	13	検定試験対策授業					2
	14	検定試験対策授業					2
	15	検定試験対策授業					2
	16	検定試験対策授業					15
	17	検定試験					5
	18						
	19						
	20						
	21						
	22						
	23						
	24						
	合計時間数						50
教科書	Color Master、カラーマスター過去問題 Vol.2						
時間外 学習							
成績評価 方法	授業態度/勤怠状況(30%)・課題提出状況(30%)・課題クオリティ/課題提出厳守(30%)・検定取得(10%)=100						
備考							
担当詳細	1. 実務家		経歴等	株式会社若菜企画 沖縄デザインセンター 制作部 /平成19年3月から平成21年4			

シラバス							
R4	年度		学校名:	専修学校インターナショナルデザインアカデミー			
学科・学年	デザイン専攻科グラフィックデザインコース1	授業方法	講義、実習、ディスカッション	講義時期	1年後期		
授業科目	修了制作	担当者	謝敷宗邦	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	一つの作品を仕上げることを目標に、スケジュール管理を身に着ける。 デザイン構築の際に示した自己表現をしっかりと実施する。 新たな価値を創造する。						
到達目標	考えを具体的に述べることができる。 スケジュールを計画することができる。 企画書とビジュアルを関連づけることができる。 ラフデザインを描写することができる。 作品をプレゼンテーションにて発表することができる。						
授業計画	総授業時間数	80時間	授業回数	11回	1回授業	3時間	授業時間数
10月17日	1	ACジャパン課題説明/過去作品の鑑賞とテーマ/自己分析からテーマの洗い出し、スケジュー					5
10月24日	2	ラフ企画書の構築(過去のラフ企画書確認)					5
10月31日	3	ラフ企画書の構築(過去のラフ企画書確認)					5
11月7日	4	コンセプトワードの作成(マインドマップからアイデアを広げる)					5
11月14日	5	コンセプトワードの作成(マインドマップからアイデアを広げる)					5
11月21日	6	サムネール構築					5
11月28日	7	サムネール構築					5
12月5日	8	カンパ制作					5
12/07, 08, 09	9	カンパプレゼンテーション、本制作					15
12/12, 13	10	本制作最終調整					10
01/11, 12, 13	11	本制作データ入稿					15
	12						
	13						
	14						
	15						
	16						
	17						
	18						
	19						
	20						
	21						
	22						
	23						
	24						
	25						
	26						
	27						
	28						
	29						
	30						
	合計時間数						80
教科書	特になし						
時間外 学習	・制作作業、アイデア発想に関しては時間外にて取り組みを行い、授業としては制作進行と確認を主としていく						
成績評価 方法	授業・課題取り組み態度40%、課題提出(スケジュール管理)率30%、出席率30%						
備考							
担当詳細	1. 実務家	経歴等	株式会社若菜企画 沖縄デザインセンター 制作部 平成19年3月から平成21年4月				

シラバス							
R4	年度		学校名:	専修学校インターナショナルデザインアカデミー			
学科・学年	デザイン専攻科グラフィックデザインコース1	授業方法	講義 実習	講義時期	1年後期		
授業科目	Web1	担当者	工藤綾	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	WEBデザインの仕事に興味を持ち、理解する						
到達目標	指示どおりにadobe XDで記事広告を制作できる バナー広告の役割を理解し提案できる						
授業計画	総授業時間数	18時間	授業回数	8回	1回授業	100分	授業時間数
	1	WEBのお仕事とは? / 気に入ったサイト、バナーを集める (レポート提出)					2
	2	adobe XDでできること / 機能紹介 (前回のレポート発表)					2
	3	adobe XDで記事広告を作る (記事広告提出)					2
	4	adobe XDで記事広告を作る (記事広告提出)					2
	5	記事広告にリンクさせるバナーを作る / サイズ展開を行う					2
	6	効果的なCVボタンを作る / XDで記事広告に配置する					2
	7	バナー広告を提案しよう					2
	8	バナー広告を提案しよう					2
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
	15						
	16						
	17						
	18						
	19						
	20						
	21						
	22						
	23						
	24						
	25						
	26						
	27						
	28						
	29						
	30						
	合計時間数						16
教科書	特になし						
時間外 学習	授業内で提出できなかった場合や欠席した場合、授業後1週間以内に提出すること。 提出物に間違いがあった場合は修正をし、授業後1週間以内に完了。課題を応用した自主制作を推奨する。						
成績評価 方法	授業態度40%、課題提出率20%、出席率40%						
備考							
担当詳細	1. 実務家	経歴等	広告代理店2年、Web系企業3年、ライター業2年など				

シラバス							
R4	年度		学校名:	専修学校インターナショナルデザインアカデミー			
学科・学年	デザイン専攻科グラフィックデザインコース1	授業方法	講義、プレゼンテーション	講義時期	1年後期		
授業科目	デザインコンプ&インターンシップ準備	担当者	謝敷宗邦	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	<p>普段の環境とは違う、様々な物事を見聞きすることでデザインの広さを知り、感性を高める。 企業訪問やワークショップを通して、就職活動における業界の知識を得る。 企業へのアポイントを自ら行うことで、社会的自立を促す。また、スケジュール管理を身につける。</p>						
到達目標	<p>授業内容とデザイン業界の動きを関連づけることができる。 就職においての方向性を見つけることができる。 企業訪問などで、疑問点を具体的に述べるができる。 スケジュール管理を行うことができる。</p>						
授業計画	総授業時間数	150時間	授業回数	30回	1回授業	5時間	授業時間数
	1	DESI GNCOMP準備					5
	2	DESI GNCOMP準備					25
	3	DESI GNCOMP準備					25
	4	DESI GNCOMP準備/DESI GNCOMP					35
	5	DESIGNCOMP搬出、インターンシップ準備					15
	6	フォロー授業、インターンシップ準備					20
	7	フォロー授業、インターンシップ準備					25
	8						
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
	15						
	16						
	17						
	18						
	19						
	20						
	21						
	22						
	23						
	24						
	25						
	26						
	27						
	28						
	29						
	30						
	合計時間数						150
教科書	特になし						
時間外 学習	・特になし						
成績評価 方法	出席率50%、審査評・レポートなどの提出率25%、授業見学態度25%						
備考							
担当詳細	1. 実務家	経歴等	株式会社若菜企画 沖縄デザインセンター 制作部 平成19年3月から平成21年4月				

シラバス							
R4	年度		学校名:	専修学校インターナショナルデザインアカデミー			
学科・学年	デザイン専攻科グラフィックデザインコース1	授業方法	講義 実習	講義時期	1年通年		
授業科目	Illustrator&photoshop	担当者	工藤綾	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	DTP実習授業と連携を取りながら現場サイドで必要とされるDTPソフト(illustrator/photoshop)の基礎技術を習得させると共に後期に設定している「illsutrator検定」「photoshop検定」の対策授業としても位置づけ、必要なスキルを身につけると同時に検定合格を目指すものとする。						
到達目標	Illustrator能力認定試験／GD科目合格100% Photoshop能力認定試験／GD科目合格100% デザイン構築に伴う最低限の基礎知識、作業効率のアップ、レイアウト技術、ツールの使い方の習得を目標とする。						
授業計画	総授業時間数	96時間	授業回数	22回	1回授業	3時間	授業時間数
	1	アプリケーション起動の仕方、ツールについて(課題:ツールの名称)					3
	2	図形を描く(図形ツールでかんたんなイラストを描く)					3
	3	図形を制作(ペンツールでかんたんなイラストを描く)					3
	4	Illustratorの様々なツール①あのフォントを使ってみる					3
	5	Illustratorの様々なツール②キラキラのロゴを作る、クリッピングマスク					3
	6	Illustratorの様々なツール③さまざまな効果					3
	7	図形ツールとペンツールでイラストを描く(パスファインダー)					3
	8	ツールの使用例(過去問題/実技からの抜粋)、フライヤー制作					3
	9	検定試験対策/過去問題対策A、B					3
	10	検定試験対策/過去問題対策E、F					3
	11	検定試験対策/サンプル問題、解説、質問、アプリケーションの説明、選択範囲					20
前期	12	Illustratorクリエイター能力認定試験(予定)					5
後期	13	Photoshopで合成写真を作ってみる					2
	14	写真の加工(モノクロ)、イラスト風加工					2
	15	バナー広告を作る(レイヤー効果)					2
	16	ゲーム風の画面を作る(レイヤー効果)					2
	17	パス切り抜きでチラシを作る					2
	18	ロゴ作成と写真加工でヒップホップ風Tシャツデザイン①					2
	19	ロゴ作成と写真加工でヒップホップ風Tシャツデザイン②					2
	20	検定試験対策/過去問題、解説、サンプル問題					20
	21	検定試験対策/過去問題、解説、サンプル問題					2
	22	Photoshop検定当日					5
						0	
	合計時間数					96	96
教科書	世界一わかりやすいIllustrator&Photoshop 操作とデザインの教科書、Illustratorクリエイター能力認定試験過去問題						
	授業内で提出できなかった場合や欠席した場合、授業後1週間以内に提出すること。						
時間外 学習	提出物に間違いがあった場合は修正をし、授業後1週間以内に完了。課題を応用した自主制作を推奨する。						
成績評価 方法	出席率20%、授業態度20%、検定取り組み姿勢30%、検定合格率ならびに検定の点数30%						
備考							
担当詳細	1. 実務家	経歴等	広告代理店2年、Web系企業3年、ライター業2年など				

シラバス							
R4 年度			学校名:	専修学校インターナショナルデザインアカデミー			
学科・学年	デザイン専攻科グラフィックデザインコース1	授業方法	講義 実習	講義時期	1年前・後期		
授業科目	オリエンテーション	担当者	謝敷宗邦	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	ジャンルの垣根を超えて、立ち位置を認識する。 専攻する分野・ジャンルの垣根を超えてを目指すべき分野を見定める。						
到達目標	オリエンテーションを通して、コミュニケーション能力を向上する。 分野・ジャンルの垣根を超えて発言することができる。 スケジュール管理を工夫し、実行する。						
授業計画	総授業時間数	110時間	授業回数	22回	1回授業	5時間	授業時間数
	1	入学後オリエンテーション					25
	2	入学後オリエンテーション					25
	3	入学後オリエンテーション					25
	4	入学後オリエンテーション					20
	5	後期オリエンテーション					5
	6	後期振り返り					5
	7	年はじめオリエンテーション					5
	8						
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
	15						
	16						
	17						
	18						
	19						
	20						
	21						
	22						
	23						
	24						
	25						
	26						
	27						
	28						
	29						
	30						
	合計時間数						110
教科書	特になし						
時間外 学習	・特になし						
成績評価 方法	出席率50%、授業取組内容（アポイントなどの積極性）30%、レポート20%						
備考							
担当詳細	1. 実務家	経歴等	株式会社若菜企画 沖縄デザインセンター 制作部 平成19年3月から平成21年4月				

シラバス							
R4年度			学校名：	インターナショナルデザインアカデミー			
学科・学年	グラフィックデザイン科2年次		授業方法	実習		講義時期	2年前期
授業科目	デッサン2		担当者	新崎 竜哉		科目必修区分	必須
授業概要 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> 物の形（形態）や空間の捉え方を理解し描写力を身につける。 平面から立体造形、着色まで量感や質感などのテクニックを学ぶ。 制作工程を理解し、素材となる材料や質感等でクオリティーを上げることが出来る。 						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 空間表現や観察力、描写力が身につくことが出来る。 描画材で丸ペンやGペン、鉛筆や色鉛筆その他の画材で形を捉え、造形的に仕上げが出来るようにする。 技術向上で精密描画など、クオリティを上げる事が出来るようにする。 						
授業計画	総授業時間数	45時間	授業回数	15回	1回授業	3時間	授業時間数
	1	・画材用具の説明／使い方・描画要素・描き方、濃淡や鉛筆でのグラデーション・ハッチング					3
	2	・コピー用紙での制作として、身近な物。					3
	3	↓					3
	4	・ボールペンでの制作 ペットボトルを描く。					3
	5	↓					3
	6	・車／バイク フリー素材からの資料収集 トレース → 転写 → 着色					3
	7	↓ 色鉛筆での着色					3
	8	↓					3
	9	・人物 フリー素材からの資料収集 トレース → 転写					3
	10	↓ 色鉛筆やパステルでの着色					3
	11	↓					3
	12	・野菜や果物 平面から立体 鉛筆デッサン					3
	13	↓ 骨組み芯材作り→肉付け					3
	14	↓ 粘土制作					3
	15	↓					3
	合計時間数						45
教科書	<ul style="list-style-type: none"> 鉛筆デッサン・ドローイング（配布プリント） 						
時間外 学習	<ul style="list-style-type: none"> 特になし 						
成績評価 方法	<ul style="list-style-type: none"> 授業態度／勤怠状況 20% 課題提出物状況 20% 課題クオリティ／提出期限厳守 60% 						
備考							
担当詳細		経歴等					

シラバス							
R4	年度		学校名:	専修学校インターナショナルデザインアカデミー			
学科・学年	グラフィックデザイン科2年		授業方法	講義	講義時期	前期	
授業科目	DTP II種検定		担当者	謝敷宗邦	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	印刷物を作る上での必要最低限の基礎知識を身につける。 デザイン業界の流れを把握する。						
到達目標	ディレクションDTP II種 検定合格率70% DTP2種検定試験を通して、印刷の基礎知識を把握することができる。 試験に向けたスケジュール管理を行うことができる。						
授業計画	総授業時間数	62時間	授業回数	20回	1回授業	2,3時間	授業時間数
	1	印刷物作成のワークフローとディレクション業務①					3
	2	印刷物作成のワークフローとディレクション業務②					3
	3	印刷物作成のワークフローとディレクション業務③					3
	4	企画と編集作業①					3
	5	企画と編集作業②					3
	6	デザインと校正作業①					3
	7	デザインと校正作業②					3
	8	デザインと校正作業③					3
	9	入稿と印刷①					3
	10	入稿と印刷②					3
	11	入稿と印刷③/他メディアへの展開□					3
	12	入稿と印刷④/他メディアへの展開□					3
	13	検定受験要項の伝達、対策					3
	14	問題集を活用した試験対策					3
	15	問題集を活用した試験対策、検定当日					20
	合計時間数						62
教科書	印刷メディアディレクション [改訂版]、定価：本体3,500円+税、発行日：2017年2月20日、発行・発売：(株)ポーンデジタル ・問題集や振り返りなど自宅学習を行う。						
時間外 学習							
成績評価 方法	出席率25%、授業態度25%、検定取り組み姿勢30%、検定合格率ならびに検定の点数20%						
備考							
担当詳細	1. 実務家		経歴等	株式会社若菜企画 沖縄デザインセンター 制作部 /平成19年3月から平成21年			

シラバス							
R4	年度		学校名：	インターナショナルデザインアカデミー			
学科・学年	グラフィックデザイン科2年次		授業方法	講義	講義時期	前期・後期	
授業科目	志学Ⅱ		担当者	工藤綾 前川潤平		科目必修区分	必須
授業概要 (目的)	<p>前期にて教科書「志学Ⅱ」第1章～第6章を使用する。 就職活動も兼ねるので外部活動も含む時間数として位置付ける。 人として長期的に職場やプライベートで飛躍、輝く人生の在り方を考察する。 様々な苦難を乗り越え、周囲を支え、大きな人望を得られる人間力を知る。</p>						
到達目標	<p>志を自らの人生に当てはめた構築とその継続、そこから得た反省と再構築を繰り返すことができる。 他人やその事柄について良い部分を感じ取り、影響を受けることができる。 事象に対して常にポジティブな捉え方を習慣化し、自らの感覚と融合させ、その次へ繋がる発言ができる。</p>						
授業計画	総授業時間数	238時間	授業回数	33回	1回授業	3時間、2時間	授業時間数
	1	就職面談・オリエンテーション					45
	2	自己紹介 志導入					2
	3	(GD2コンセプト道場) DD 2					2
	4	序章 おさらい 感謝 p13 ワークと共有 p16サーク4					2
	5	感動 p18 ワーク1~4					2
	6	(GD2コンセプト道場) 映画鑑賞					2
	7	思いやり、気くぱりp22おさらい p23ワーク1,2 p26					2
	8	明朗p27おさらい p28リクルートスーツ p30 ワーク2,3					2
	9	挨拶p31 ワーク1 素直p37 素直とは pp38,39					2
	10	沖専各体育大会(映画鑑賞)					2
	11	プラス思考p40 チャレンジ精神p46 p48ワーク					2
	12	永久戦力 p50 p51ワーク					2
	13	志II～序章～ p54~p58					2
	14	第3章 感化力(よい影響を受ける力) 3~4 諸外国との比較 グループディスカッション					2
	15	就職フォロー(工藤)					2
	16	就職フォロー					2
	17	就職フォロー					2
	18	就職フォロー					5
	19	就職フォロー					2
	20	就職フォロー					5
	21	就職フォロー					5
	22	就職フォロー					5
	23	就職フォロー					5
	24	就職フォロー					5
	25	就職フォロー					3
	26	就職フォロー					5
	27	就職フォロー					3
	28	就職フォロー					5
	29	デザインコンプ準備					18
	30	デザインコンプ準備					25
	31	デザインコンプ準備					25
	32	デザインコンプ					30
	33	就職フォロー					15
	合計時間数						238
教科書	志学2(学園共通)						
時間外学習							
成績評価方法	授業態度/勤怠状況 課題提出物状況 提出期限厳守						
備考	出席率50%、各課題評価20%、授業態度10%、課題・発表態度20%						
担当詳細	1. 実務家		経歴等	広告代理店2年、Web系企業3年、ライター業2年など			

シラバス							
R4	年度			学校名：	専修学校インターナショナルデザインアカデミー		
学科・学年	グラフィックデザイン科2年			授業方法	講義 実習	講義時期	前期
授業科目	コンセプト道場2			担当者	伊東正彦	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> ・1年で習ったコンセプトメイキングのスキルをさらに高める。 ・コンセプトからデザインを創造するスキルをさらに高める。 ・オープンデザインコンペティションに参加することで、より高いデザインワークをめざす意識を身につける。 						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・コンペティションを通してライバルたちとの競争に勝ち抜く意識を示すことができる。 ・コンセプト+表現のクオリティ追求への貪欲さを示すことができる。 ・プロのデザイナーとなるための強い意識を示すことができる。 						
授業計画	総授業時間数	60時間	授業回数	4回	1回授業	15時間	授業時間数
	1	オープンコンペティションへの挑戦「JAGDA国際学生ポスターアワード2022」①					15
	2	オープンコンペティションへの挑戦「JAGDA国際学生ポスターアワード2022」②					15
	3	オープンコンペティションへの挑戦「JAGDA国際学生ポスターアワード2022」③					15
	4	オープンコンペティションへの挑戦「JAGDA国際学生ポスターアワード2022」④					15
	5						
	6						
	7						
	8						
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
	15						
	16						
	17						
	18						
	19						
	20						
	21						
	22						
	23						
	24						
	25						
	26						
	27						
	28						
	29						
	30						
	合計時間数						60
教科書	特になし						
時間外学習	自宅や放課後などを活用し、コンセプトメイキングの打ち合わせをチームで実施						
成績評価方法	出席率30%、授業取り組み姿勢30%、コンセプト・プレゼンテーション40%						
備考							
担当詳細	1. 実務家	経歴等	株式会社アサツデー・ケイ HATOYA株式会社 広告企画・制作業務歴36年				

シラバス							
R4	年度		学校名：	専修学校インターナショナルデザインアカデミー			
学科・学年	グラフィックデザイン科2年		授業方法	講義 実習		義時	前期・後期
授業科目	Web2		担当者	工藤綾		必修	必修
授業概要 (目的)	Webページがブラウザで表示される仕組みを知る。また、Webページを作成する際に必要なhtml言語の知識を身につける。						
到達目標	Adobe XDの機能を把握する Adobe XDでサイトを作成できる Photoshopでバナーを作成できる サイト構成を提案できる						
授業計画	総授業時間数	72時間	授業回数	24回	1回授業	150	授業時間数
	1	WEBのお仕事とは？ / 気に入ったサイト、バナーを集める (レポート提出)					3
	2	adobe XDでできること / 機能紹介 (前回のレポート発表)					3
	3	adobe XDで記事広告を作る (記事広告提出)					3
	5	効果的なCVボタンを作る / XDで記事広告に配置する					3
	6	指示どおりにバナー広告を作成する(課題提出)					3
	7	バナー広告トレースとレポート提出(課題提出)					3
	8	指定課題 XDでサイトのトレースをしよう①					3
	9	指定課題 XDでサイトのトレースをしよう②(課題提出)					3
	10	ノーコードで自分のサイトを作る					3
	11	ノーコードで自分のサイトを作る					3
	12	ノーコードで自分のサイトを作る					3
	13	自分のサイトをプレゼンする					3
	14	WEBデザイン研究①					3
	15	WEBデザイン研究②					3
	16	フォローアップ					3
	17	WEBサイトの目的とデザインについて考える(レポート提出)					3
	18	IDAのランディングページを作る①					3
	19	IDAのランディングページを作る② 中間提出日					3
	20	IDAのランディングページを作る③ 最終提出日					3
	21	バナー広告を提案しよう① ラフ～素材集め					3
	22	バナー広告を提案しよう② 制作～提出					3
	23	自由課題 XDで推しのサイトとバナーを作る					3
	24	自由課題 XDで推しのサイトとバナーを作る					3
	25	フォローアップ					3
	26						
	26						
	27						
	28						
	29						
	30						
	合計時間数						72
教科書	特になし						
時間外 学習	・ 特になし						
成績評価 方法	【授業態度 40パーセント 課題提出 60パーセント】						
備考							
担当詳細	1. 実務家		経歴等	広告代理店2年、Web系企業3年、ライター業2年など			

シラバス							
R4	年度		学校名:	インターナショナルデザインアカデミー			
学科・学年	グラフィックデザイン科2年次		授業方法	講義/実習		講義時期	前期
授業科目	写真応用		担当者	東 英児		科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> デジタルとアナログによる作業を通し、自分の撮りたい写真とは何かを考える。 専門技術、知識を深め、課題の中から自身のテーマを設定できる様になる。 						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 絞りとシャッタースピード、露出を理解して適切なカメラ操作ができる。 テーマにそって撮影し、作品のディスカッションを行い、コンセプトや技法を深める。 個性や適性を活かし、他者との協働作業に主体的に献身できる様になる。 						
授業計画	総授業時間数	36 時間	授業回数	12回	1 回授業	150分	授業時間数
	1	授業の説明、カメラ操作の復習①					3
	2	デジタル一眼レフでの動画撮影方法					3
	3	ムービー実習「最後のセリフ」① 概要説明 参考作品試写					3
	4	ムービー実習「最後のセリフ」② 企画					3
	5	ムービー実習「最後のセリフ」③ 撮影					3
	6	ムービー実習「最後のセリフ」④ 撮影					3
	7	ムービー実習「最後のセリフ」⑤ 試写					3
	8	参考試写					3
	9	モノクロフィルム撮影 取扱説明					3
	10	モノクロフィルム現像、印画紙 焼付①					3
	11	モノクロフィルム現像、印画紙 焼付②					3
	12	モノクロフィルム現像、印画紙 焼付③					3
	13	まとめ					3
	14						
	15						
	16						
	17						
	18						
	19						
	20						
	21						
	22						
	23						
	24						
	25						
	26						
	27						
	28						
	29						
	30						
	合計時間数						39
教科書	配布プリント						
時間外 学習							
成績評価 方法	出席率30%、各課題評価40%、授業態度10%、課題・発表態度20%						
備考							
担当詳細	1. 実務家		経歴等	1993年4月～1997年8月 (株) 小金井市民テレビ (番組制作業務) 日本工学院専門学校 放送・映画科 教務 10年			

シラバス							
R4	年度			学校名：	インターナショナルデザインアカデミー		
学科・学年	グラフィックデザイン科2年次			授業方法	実習	講義時期	前期・後期
授業科目	就職活動			担当者	工藤綾	科目必修区分	必須
授業概要	各授業課題の遅れを取り戻したり、共同制作や自主制作の補講時間として位置付ける。						
(目的)	校外学習(博物館・美術館等の展示会イベント、合同企業説明会、企業訪問、企業研修)の時間としても使用する。 就職活動に伴う準備(企業リサーチ、履歴書、作品集、面接練習、求人先で必要となる専門技術トレーニング)の時間としても使用する。						
到達目標	作品展示等での自身の作品クオリティを向上する事ができる。 共同制作や自主制作の補講時間を持つ事で創作力を向上する事ができる。 校外での展示会やイベント等に参加し見識を広げる事ができる。 就職活動にて補講時間を持たせる事で企業内定の可能性を向上させる事ができる。						
授業計画	総授業時間数	32時間	授業回数	16回	1回授業	2時間	授業時間数
	1	アプリケーション振り返り／履歴書作成／ポートフォリオ作成					2
	2	アプリケーション振り返り／履歴書作成／ポートフォリオ作成					2
	3	アプリケーション振り返り／履歴書作成／ポートフォリオ作成					2
	4	企業リサーチ／インターンシップアポイント／企業訪問フォロー					2
	5	企業リサーチ／インターンシップアポイント／企業訪問フォロー					2
	6	企業リサーチ／インターンシップアポイント／企業訪問フォロー					2
	7	インターンシップアポイント					2
	8	インターンシップアポイント					2
	9	インターンシップアポイント					2
	10	企業訪問・面接フォロー／卒業制作サポート					2
	11	企業訪問・面接フォロー／卒業制作サポート					2
	12	企業訪問・面接フォロー／卒業制作サポート					2
	13	企業訪問・面接フォロー／卒業制作サポート					2
	14	企業訪問・面接フォロー／卒業制作サポート					2
	15	企業訪問・面接フォロー／卒業制作サポート					2
	16	企業訪問・面接フォロー／卒業制作サポート					2
	17						
	18						
	19						
	20						
	21						
	22						
	23						
	24						
	25						
	26						
	27						
	28						
	29						
	30						
	合計時間数						32
教科書	就職課と共有の履歴書指導プリントなど						
時間外学習							
成績評価方法	授業態度／勤怠状況 課題提出物状況 提出期限厳守 出席率45%、各課題評価25%、授業態度10%、課題・発表態度20%						
備考							
担当詳細	1. 実務家			経歴等	広告代理店2年、Web系企業3年、ライター業2年など		

シラバス							
R4	年度			学校名：	専修学校インターナショナルデザインアカデミー		
学科・学年	グラフィックデザイン科2年			授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	Adobe			担当者	工藤綾	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	Illustrator、Photoshop以外のAdobeソフトを操作する 作品を作り、自主制作や卒業制作に応用する						
到達目標	基本的な操作ができる 各ソフトを使った課題提出ができる						
授業計画	総授業時間数	48時間	授業回数	24回	1回授業	2時間	授業時間数
	1	Adobeのソフトを紹介					2
	2	Illustrator振り返り					2
	3	Adobe Dimensionでモックアップを作る①					2
	4	Adobe Dimensionでモックアップを作る②					2
	5	Adobe Dimensionでモックアップを作る③(提出日)					2
	6	Adobe Dimensionで自由課題を作る①					2
	7	Adobe Dimensionで自由課題を作る②					2
	8	Adobe Dimensionで自由課題を作る③					2
	9	Photoshop振り返り					2
	10	Adobe Indesignで冊子を作る①					2
	11	Adobe Indesignで冊子を作る②					2
	12	Adobe Indesignで冊子を作る③(提出日)					2
	13	Adobe Indesignで自由課題を作る①					2
	14	Adobe Indesignで自由課題を作る②					2
↑前期	15	Adobe Indesignで自由課題を作る③(提出日)					2
↓後期	16	Illustrator振り返り					2
	17	Adobe MAX視聴					2
	18	Adobe MAX視聴					2
	19	Adobe Character Animator					2
	20	Adobe Character Animator					2
	21	Adobe Character Animator					2
	22	Adobe Character AnimatorでVtuberごっこをする					2
	23	Adobe Character AnimatorでVtuberごっこをする					2
	24	Adobe Character AnimatorでVtuberごっこをする(提出日)					2
	25						
	26						
	27						
	28						
	29						
	30						
	合計時間数						48
教科書							
時間外 学習	授業内で提出できなかった場合や欠席した場合、提出期限から1週間以内に提出すること。						
成績評価 方法	授業態度／勤怠状況 課題提出物状況 提出期限厳守 出席率35%、各課題評価35%、授業態度10%、課題・発表態度20%						
備考							
担当詳細	1. 実務家		経歴等	広告代理店2年、Web系企業3年、ライター業2年など			

シラバス							
R4	年度			学校名：	インターナショナルデザインアカデミー		
学科・学年	グラフィックデザイン科2年次			授業方法	講義・実習	講義時期	後期
授業科目	グラフィックビジネス			担当者	山田 祥包	科目必修区分	必須
授業概要 (目的)	卒業間近で忘れがちなDTPの基礎、おさらいを基本にした講義と実習。早期入社学生を踏まえ、毎週完結型の授業展開。教科書以外の参考資料等は就職先等で役立てるため、欠席学生の手元に届くように配慮。						
到達目標	グラフィックデザイナーとして就職先で必要なイラストレータ、フォトショップの基礎知識を身につけることができる。 (再確認) 現場における人事やコストの知識を身につけることができる。就職活動における作品集、特に卒業制作の編集を完成させることができる。 校正記号の種類と意味を理解し、正しい校正の読み取り方、記し方ができる。 ミリ単位の仕事が問われるDTPスキルの一部を身に付けることができる。						
授業計画	総授業時間数	24時間	授業回数	8回	1回授業	3時間	授業時間数
	1	モリサワフォントを使ったレイアウト、組版の正しい原稿を見て作成。時間内出力提出。					3
	2	1週目の続きと宮崎駿式「面倒くさい」の見方の考察。					3
	3	新卒採用者の給料について。外注費の概要と、広告制作料金基準。制作現場の人事、心構え。					3
	4	校正記号の種類、役割、記入の仕方。時間内記入提出。					3
	5	イラストレータブレンドツールを使用した表組み制作。時間内出力提出。					3
	6	ネットから素材を集めて指定通りにレイアウト。時間内出力提出。後日提出日を設ける。					3
	7	手書き指示書から正しく組版を含んだレイアウトを作成。時間内出力提出。					3
	8	前回前々回の続き。広告規制と消費者保護の考察。後期振り返り。					3
	合計時間数						24
教科書							
時間外 学習							
成績評価 方法	授業態度／勤怠状況 10%、課題提出期限・発表態度 20%、出席率・課題習熟度／提出期限厳守 70%						
備考							
担当詳細	1. 実務家		経歴等		広告会社楽園1年勤務、月刊うるま7-デザイナー-12年勤務		

シラバス							
R4	年度			学校名：	専修学校インターナショナルデザインアカデミー		
学科・学年	グラフィックデザイン科2年			授業方法	実習／講義	講義時期	前期・後期
授業科目	イラストデザインコース			担当者	伊藤 幹		科目必修区分 必須
授業概要	小課題を中心にラフ、コンテの時点んでデザインの8～9割を構築してゆく、イラストとデザインの関係性レイアウト、バランス等基礎を学ぶ。本年度は個別の資料作成を取り入れ毎週チェックを要す。						
(目的)							
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ●実際のクライアントや自主企画に生じる課題や問題点を考察し、必要なイラスト表現として表現することができる。 ●解決すべき問題点の発見とその解決策を広い視野で模索することができる。 ●解決策をコンセプト的に考えることができる。 ●コンセプトに基づき効果的なグラフィックツールの選定ができる。 ●グラフィックツールを一定以上のクオリティで制作することができる。 ●1年時に学んだはずのDTPの重要な部分を完全に憶えて、使いこなせるように基礎を充実させる。 						
授業計画	総授業時間数	180時間	授業回数	36回	1回授業	5時間	授業時間数
	1	自己紹介プレゼンテーション、コースの案内、小課題1の内容説明。					5
	2	小課題1の本の表紙、ラフチェック～ラフの考え方楽しさ、下絵に進む。					5
	3	小課題1の本の表紙、最終チェック～文字組み、レイアウトに関して。					5
	4	小課題1の本の表紙のプレゼンテーション予定、次のグループ課題カレンダーについて。グル					5
	5	小課題2カレンダー、グループにてコンセプトとデザイン案の決定。					5
	6	小課題2カレンダー、グループデザイン案のラフチェック及び詰め。					5
	7	小課題2カレンダー、グループデザイン各自の割り当てによる作画ラフ制作。					5
	8	小課題2カレンダー、グループデザイン各自の割り当てによる作画ラフ制作。					5
	9	小課題2カレンダー、グループデザイン各自の割り当てによる作画ラフ制作。					5
	10	小課題2カレンダー、グループデザイン案の下絵決定。卒制企画案チェック及び相談。					5
	11	小課題2カレンダー、グループデザイン案の下絵から本番レイアウト製本。					5
	12	小課題2カレンダー、グループデザイン案の下絵から本番レイアウト製本。					5
	13	小課題2カレンダー、グループデザインのプレゼンテーション予定、卒業制作企画相談。					5
	14	卒業制作企画相談、最終チェック～提出決定。(早い人は早め、遅い人もこの日に決定)					5
	15	卒業制作、本制作開始、各自チェック及び相談。					5
	16	卒業制作、本制作開始、各自チェック及び相談。					8
	17	卒業制作、本制作開始、各自チェック及び相談。					8
	18	卒業制作、本制作開始、各自チェック及び相談。					8
	19	卒業制作、本制作開始、各自チェック及び相談。					8
	20	卒業制作、本制作開始、各自チェック及び相談。					3
	21	卒業制作、本制作開始、各自チェック及び相談。					8
	22	卒業制作、本制作開始、各自チェック及び相談。					8
	23	卒業制作、本制作開始、各自チェック及び相談。					8
	24	卒業制作、本制作開始、各自チェック及び相談。					8
	25	卒業制作、本制作開始、各自チェック及び相談。					20
	26	卒業制作クラス内1プレゼンテーション予定、12月10日金曜日					10
	27	卒業制作再チェック及び相談。					8
	28						
	合計時間数						180
教科書	イラストレーション、DTP教科書、イラスト年間等						
時間外学習	授業時間外、次の授業に間に合うように放課後や家庭学習をきちんとして来る事。必須						
成績評価方法	授業態度／勤怠状況 課題提出物状況 課題クオリティ／提出期限厳守 【授業態度／勤怠状況 30パーセント、課題提出状況 30パーセント、課題クオリティ／提出期限厳守 40パーセント】						
備考							
担当詳細	1. 実務家		経歴等	デザインスタジオHOTスタジオ7年アートディレクター勤務後、フリーイラストレーター29			

シラバス							
R4	年度		学校名：	専修学校インターナショナルデザインアカデミー			
学科・学年	グラフィックデザイン科2年(観光デザインコース)		授業方法	講義 実習 ディスカッション	講義時期	2年前・後期	
授業科目	観光デザインコース(卒業制作)		担当者	謝敷宗邦		科目必修区分	選択
授業概要 (目的)	観光をキーワードにブランディング、プロモーション展開を意識した作品作りを実施する。 コミュニケーション能力を養い、クライアントの要望以上の成果を示す。 役割や立場を理解しチームとしての動きを意識する。						
到達目標	クライアントに考えをしっかりと説明することができる。 プレゼンテーションを通して、作品を発表することができる。 クライアントの要望を受け入れ、表現することができる。 チームとして立場を理解し、協調することができる。						
授業計画	総授業時間数	180時間	授業回数	36回	1回授業	5時間	授業時間数
	1	課題取り組み：ラジオCM制作(企業訪問し、課題のオリエンテーション、アイデア発想)					5
	2	課題取り組み：ラジオCM制作(企業訪問し、課題のオリエンテーション、アイデア発想)					5
	3	課題取り組み：ロゴマーク制作(企業ヒヤリング、オリエンテーション、アイデア発想)					5
	4	課題取り組み：ロゴマーク制作(アイデア発想、制作)					5
	5	課題取り組み：パッケージデザイン取り組み課題オリエンテーション(アイデア発想)					5
	6	課題取り組み：ロゴマーク制作(アイデア発想、制作)					5
	7	課題取り組み：パッケージデザイン取り組み制作					5
	8	卒業制作課題に関するオリエンテーション①					5
	9	卒業制作課題に関するオリエンテーション②					5
	10	課題取り組み：ロゴマーク、パッケージフォロー					5
	11	課題取り組み：ロゴマーク、パッケージフォロー					5
	12	課題取り組み：ロゴマーク、パッケージフォロー					5
	13	卒業制作課題取り組み_1					5
	14	卒業制作課題取り組み_2					5
	15	卒業制作課題取り組み_3					5
	16	卒業制作課題取り組み_4					8
	17	卒業制作課題取り組み_5					8
	18	卒業制作課題取り組み_6					8
	19	卒業制作課題取り組み_7					8
	20	卒業制作課題取り組み_8					3
	21	卒業制作課題取り組み_9					8
	22	卒業制作課題取り組み_10					8
	23	卒業制作課題取り組み_11					8
	24	卒業制作課題取り組み_12					8
	25	卒業制作課題取り組み_13					20
	26	卒業制作課題取り組み集中期間					10
	27	卒業制作課題取り組み集中期間					8
	28	卒業制作課題取り組み集中期間、卒業制作プレゼンテーション					
	合計時間数						180
教科書	特になし						
時間外学習	卒業課題を自宅でも並行して作業していく。						
成績評価方法	出席率30%、課題取り組み姿勢30%、制作物の評価20%、クライアント採用、公募実績20%						
備考							
担当詳細	1. 実務家		経歴等	株式会社若菜企画 沖縄デザインセンター 制作部 平成19年3月から平成21年4月			

シラバス							
R4	年度		学校名：	専修学校インターナショナルデザインアカデミー			
学科・学年	グラフィックデザイン科2年		授業方法	講義／実習	講義時期	前期	
授業科目	グラフィックデザインコース		担当者	金城智博	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	コース選択の学生が各自の視点で発信型の企画を、アドヴァタイジングという形で余すところなく表現できるよう、様々な広告展開とツールづくりを実践し高い企画力と技術力を身につけさせる。						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ●実際のクライアントとのコミュニケーションと抱える問題点を考察することができる。 ●解決すべき問題点の発見とその解決策を広い視野で模索することができる。 ●解決策をコンセプチュアルに考えることができる。 ●コンセプトに基づき効果的なグラフィックツールの選定ができる。 ●グラフィックツールを一定以上のクオリティで制作することができる。 						
授業計画	総授業時間数	180時間	授業回数	36回	1回授業	5時間	授業時間数
	1	午前：広告とその業界について 午後：個別ヒアリング					5
	2	午前：グラフィックデザイナー／多様な広告活動について					5
	3	午前：紙に関する知識／文字に関する知識					5
	4	午前：ブランディングとコンセプトの話 ヒット商品の歴史について 午後：個別ヒアリング					5
	5	午前：ロングセラー商品について 午後：個別ヒアリング					5
	6	午前：アイデア抽出の方法あれこれ					5
	7	ラフ企画書制作に関わる活動					5
	8	ラフ企画チェック					5
	9	ラフ企画チェック					5
	10	ラフ企画(テーマ&クライアント)完全確定 ※インシブ期間に制作ツールプランを考える					5
	11	メインツール／サブツール案出し①					5
	12	メインツール／サブツール案出し②					5
	13	メインツール／サブツール案出し③					5
	14	インターンシップ期間中の制作スケジュール確認					5
	15	インターンシップ明け進行状況チェック					5
	16	夏休み期間中の制作スケジュール確認					8
	17	夏休み明け進行状況チェック／メインツール／サブツール制作指導					8
	18	メインツール／サブツール制作指導					8
	19	メインツール／サブツール制作指導					8
	20	メインツール／サブツール制作指導					3
	21	メインツール／サブツール制作指導					8
	22	メインツール／サブツール制作指導					8
	23	メインツール／サブツール制作指導					8
	24	メインツール／サブツール制作指導					8
	25	メインツール／サブツール制作指導					20
	26	制作物校了目標					10
	27	最終調整 コース内プレゼンx2回					8
	28	プレゼンテーション					
	合計時間数						180
教科書	特になし						
時間外学習	卒業課題を自宅でも並行して作業していく。						
成績評価方法	授業態度／勤怠状況 課題提出物状況 課題クオリティ／提出期限厳守 【授業態度／勤怠状況 20パーセント、課題提出状況 20パーセント、課題クオリティ／提出期限厳守 60パーセント】						
備考							
担当詳細	1. 実務家		経歴等	<ul style="list-style-type: none"> ・広告会社「楽園」3年勤務 ・IDA教務職9年勤務 ・デザイン事務所代表、現在14期目 ・IDA非常勤講師、現在14期目 ・県立芸大非常勤講師、現在14期目 			